

令和7年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告

I 事業報告概要

厚生労働省では、令和5年度から2年間にわたり、老人クラブにかかる調査研究事業として市町村等に対してアンケート調査を行い、その結果を基に厚生労働省としての見解を次のように公表した。

会員数が減少しているものの、人と人との交流が厭われる潮流の中で、地域において人との交流に焦点を当てた老人クラブの活動は、地域共生社会の実現に向けて大変重要な活動であり、その活性化に期待を寄せている。しかし、その一方では、組織の存続や活動の継続について大きな課題が残るとも指摘した。

またあわせて、組織の実態が、関係者以外に対して見えづらく、老人クラブとの接点がない多くの方々に対して、活動の内容ややりがい等が伝わっておらず、自分には関係のない組織だと思われるとも示し、老人クラブの「見える化」が重要となってくる。

本県でも同様に、老人クラブを取り巻く課題が山積している中、新たな事業として実施した「地域の暮らし助け愛事業」は、地域主体による多様な日常生活上の支援体制充実のため、老人クラブが支え合い活動の主役として互譲互助、「支え、支えられ、おたがいさま」の精神の醸成をはかり、老人クラブが地域に存在することへの安心感を示していくことを目指したものである。また、本事業を通じ、老人クラブの社会的意義や有効性をまず当人たちが再認識するとともに、これらを広く地域に発信していくことで、老人クラブ活動の「見える化」にもつなげていけるよう、推進を図ってきた。

また、本年度は第36回を数える福島県高齢者福祉大会を福島市において、約550名参加のもと盛会裡に開催され、健康長寿の実現や地域共生社会の実現に向けた支え合い活動の推進、老人クラブ活動活性化の推進についての宣言が採択された。これは、課題として指摘された組織活動の継続性を実現するための重要な推進項目であり、老人クラブの目指すべき方向性として組織内共有が図られたところである。

大会宣言の実現に向け、私たちは、多くの仲間とともに老人クラブのよき理解者を増やし、地域に必要な組織として認められるよう、老人クラブ活動の「見える化」をさらに進め、「老人クラブがあるから、この町は元気だ」そういわれるような活動を全県に展開して参りたい。

II 事業体系図

公益目的事業 1

高齢者が有する知識経験を生かし、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

- 1 高齢者ふれあい支え合い事業
- 2 多世代による子育て応援事業
- 3 すこやか福島ねんりんピック事業
- 4 全国健康福祉祭選手団派遣事業
- 5 福島県シニアゴルフ大会事業
- 6 高齢者健康維持増進事業
- 7 ニュースポーツで健康づくり事業
- 8 福島県高齢者芸能発表祭事業

公益目的事業 2

各市町村老連及び地域高齢者活動支援と情報及び文化交流の促進に関する事業

- 1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業
- 2 福島県高齢者福祉大会事業
- 3 広報活動及び資料作成、調査研究事業
- 4 地域高齢者啓発活動事業
- 5 表彰及び顕彰等に関する事業

収益等事業

高齢者の傷害保険事業

- 1 熟年生活安心保険の加入促進事業

法人事業

後継人材育成と法人及び組織の運営基盤の強化

- 1 市町村老連若手委員会活性化事業
- 2 地方郡市町村老人クラブ連合会代表者会議事業
- 3 女性部会及び女性活動育成支援事業
- 4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業
- 5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

Ⅲ 具体的事業実施内容

【公益1】

1 高齢者ふれあい支え合い事業

高齢者が、住み慣れた地域で出来る限り自立し、健康で生きがいを持ちつつ安心して暮らし続けることができるようにするためには、老人クラブが主体となり行政及び生活支援コーディネーター等と連携を図りながら、日常生活における相互の支え合い活動を推進していくことが重要となってくる。

これまでの事業で構築したネットワークやコミュニティを生かし、高齢者の相互支援活動や地域の支え合い活動を推進するため、老人クラブ会員による「ちょボラ隊」（ちょっとしたボランティア隊）を編成し、同一地域内の一人暮らし高齢者等の日常生活での「小さな困りごと」を町内会等と連携しながら解決・支援する地域に根差した「地域の暮らし助け愛事業」を推進してきた。

主 催	公益財団法人福島県老人クラブ連合会、実施市町老人クラブ連合会
実施市町村	相馬市、国見町、磐梯町、棚倉町、古殿町
利用件数	109件
活動者数	169名

(1) 事業説明会

期 日	令和7年5月12日（月）
会 場	郡山市 郡山ユラックス熱海
出席者	18名

(2) 「ちょボラ隊」による地域における生活支援活動の実施

ア 相馬市

活動内容 ゴミ集積所への移動、地域のごみ拾い

イ 国見町

活動内容 草取り、ゴミ集積所への移動、クリーニング出し、窓ふき、掃除

ウ 磐梯町

活動内容 草取り

エ 棚倉町

活動内容 草取り、家具移動、買い物代行、話し相手、集会所等への付き添い

オ 古殿町

活動内容 買い物代行

2 多世代による子育て応援事業

地域の寺子屋推進事業

老人クラブと地域の子育てサークル等が連携し、社会全体で子育てを支援する環境づくりのため地域に寺子屋を設置し知識と経験のある高齢者世代と、次世代を担う子どもとその親が互いに交流を図り、子育てを応援する機運を醸成することを目的に事業を実施した。

また、高齢者が地域のさまざまな場面で活躍できる人材の育成を図った。

主 催	福島県、(公財) 福島県老人クラブ連合会、実施市町村老人クラブ連合会
実施市町村	いわき市、川俣町、下郷町、北塩原村、小野町、大熊町

(1) 事業説明会

期 日 令和7年5月12日(月)
会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海
参加者 14名

(2) 地域の寺子屋推進セミナー

ア いわき市

期 日 9月24日(水)
会 場 いわき市 いわき市総合福祉センター 大会議室
参加者数 19名

イ 川俣町

期 日 7月24日(木)
会 場 川俣町 川俣町老人福祉センター
参加者数 22名

ウ 下郷町

期 日 11月18日(火)
会 場 下郷町 下郷ふれあいセンター
参加者数 22名

エ 北塩原村

期 日 10月1日(水)
会 場 北塩原村 生活改善センター
参加者数 28名

オ 小野町

期 日 8月22日(金)
会 場 小野町 小野町役場分庁舎 講堂
参加者数 29名

カ 大熊町

期 日 8月5日(火)
会 場 大熊町 大熊町住民福祉センター
参加者数 30名

(3) 地域の寺子屋交流会

ア いわき市

- ① 期 日 1月23日(金)
会 場 いわき市 汐見が丘小学校
参加者数 50名
- ② 期 日 2月16日(月)
会 場 いわき市 さくら保育園
参加者数 39名

イ 川俣町

- ① 期 日 11月12日(水)
会 場 川俣町 放課後児童保育施設「わいわいクラブ」
参加者数 47名
- ② 期 日 1月6日(火)
会 場 川俣町 放課後児童保育施設「わいわいクラブ」
参加者数 58名

ウ 下郷町

- ① 期 日 12月15日(月)
会 場 下郷町 湯野上保育所
参加者数 12名
- ② 期 日 12月16日(火)
会 場 下郷町 しもごう保育所
参加者数 15名
- ③ 期 日 1月13日(火)
会 場 下郷町 湯野上保育所
参加者数 23名

エ 北塩原村

- ① 期 日 1月13日(火)
会 場 北塩原村 裏磐梯幼稚園
参加者数 23名
- ② 期 日 1月13日(火)
会 場 北塩原村 裏磐梯小学校
参加者数 8名
- ③ 期 日 1月13日(火)
会 場 北塩原村 さくら幼稚園
参加者数 37名

オ 小野町

- ① 期 日 9月19日(金)
会 場 小野町 児童館キラッと☆おの
参加者数 77名
- ② 期 日 12月5日(金)
会 場 小野町 児童館キラッと☆おの
参加者数 72名

カ 大熊町

- ① 期 日 9月26日(金)
会 場 大熊町 学び舎ゆめの森
参加者数 84名
- ② 期 日 12月9日(火)
会 場 大熊町 学び舎ゆめの森
参加者数 47名

3 すこやか福島ねんりんピック事業

いきいきとした新たな高齢者観を確立し、明るく活力ある長寿社会の実現を図るため、高齢者がスポーツ競技を通じて積極的に健康の保持、増進と生きがいの高揚をはかり相互交流並びに「全国健康福祉祭」参加選手の発掘の機会を目的に第33回すこやか福島ねんりんピックを開催した。

主 催 福島県、会津若松市、福島市、須賀川市、喜多方市、公益財団法人福島県老人クラブ連合会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会

事業主体 公益財団法人福島県老人クラブ連合会

後 援 公益財団法人福島県スポーツ協会、福島県スポーツ推進委員協議会、福島県公民館連絡協議会、特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会、NPO法人福島県シルバーサービス振興会、会津若松市教育委員会、会津若松市老人クラブ連合会、社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会、会津若松市スポーツ協会、会津若松市スポーツ推進委員会、報道各社

期 日 5月22日(木)
 ウォークラリー：5月25日(日) ゴルフ：5月29日(木) 開催
 会 場 会津総合運動公園(あいづ総合体育館、あいづ球場、あいづドーム、テニスコート、多目的広場、多目的サッカー・ラグビー場、ふれあいの丘) 鶴ヶ城公園(鶴ヶ城体育館、第二球場) 会津若松市文化センター 河東総合体育館 ふれあい体育館 門田緑地グラウンド 小松原多目的運動場 ボウルサンシャイン会津若松店 押切川公園体育館 ふれあいランド高郷パークゴルフ場 八幡岳マレットゴルフ場 麻雀クラブしのぶ 福島駅東口駅前広場 [スタート・ゴール](福島市街地コース) 大玉村カントリークラブ
 競技種目 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、バウンドテニス、ディスクゴルフ、マレットゴルフ、パークゴルフ、バドミントン、インディアカ、ウォークラリー、軟式野球、ボウリング、囲碁、将棋、健康マーじゃん(24種目)
 参加選手 2,594名

(1) 第34回すこやか福島ねんりんピック参加競技団体代表者会議

期 日 令和8年1月19日(月)
 会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
 参加者数 31名

4 全国健康福祉祭選手団派遣事業

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2025)に対し、福島県代表選手の派遣を行った。

期 日 10月18日(土)～21日(火)
 会 場 岐阜県内
 派遣競技 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、ラグビーフットボール、サッカー、ソフトバレーボール、ウォークラリー、太極拳、ダンススポーツ、マレットゴルフ、オリエンテーリング、バウンドテニス、囲碁、将棋、健康マーじゃん(21種目)
 参加選手 142名
 美術展出品 12作品

(1) 令和7年度全国健康福祉祭担当係長会議

期 日 5月15日(木)
 会 場 岐阜県岐阜市 じゅうろくプラザ

(2) 令和7年度全国健康福祉祭総合開会式・総合閉会式会場視察

期 日 5月16日(金)
 会 場 岐阜県岐阜市 岐阜メモリアルセンター
 岐阜県岐阜市 ぎふ清流文化プラザ

(3) 第37回全国健康福祉祭ぎふ大会派遣選手(チーム)代表者会議

期 日 6月4日(水)
 会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
 参加者数 37名(23種目)

(4) 第37回全国健康福祉祭ぎふ大会福島県選手団結団式、参加選手説明会

期 日 9月17日(水)
会 場 福島市 杉妻会館
参加者数 69名(21種目)

5 福島県シニアゴルフ大会事業

高齢者の趣味サークル活動として、市町村老連組織内にゴルフクラブの発足など広範囲の年齢層に理解される活動も活発化されている。60歳以上の誰でも参加できる第25回福島県シニアゴルフ大会を開催した。

本大会の成績を参考に、第37回全国健康福祉祭ぎふ大会に選手を派遣した。

期 日 5月29日(木)
会 場 大玉村 大玉カントリークラブ
参加者数 220名

6 高齢者健康維持増進事業

県内に配備されたニュースポーツ用具を活用し、高齢者の閉じこもり予防のため地域支え合い事業を展開した。また市町村老連等が行う自らの健康づくりと体力保持、寝たきり予防のための体力測定・健康ウォーキング・各種スポーツ活動等に用具の貸し出し及び職員を派遣し、活動の充実に協力した。

(1) ニュースポーツ用具の活用とスポーツ活動等の指導推進

ア ニュースポーツ等用具の貸し出し

58件

イ ニュースポーツ講習会、大会

職員派遣 14件
総参加者数 延べ807名

○田村市老人クラブ連合会 第2回ふれあいニュースポーツ交流大会 運営協力

期 日 7月3日(木)
会 場 田村市 田村市常葉体育館
参加者 34名
内 容 囲碁ボール、スカットボール、ボッチャ

○新地町老人クラブ連合会 第2回ニュースポーツ交流大会 運営協力

期 日 7月8日(火)
会 場 新地町 新地町総合体育館
参加者 120名
内 容 囲碁ボール、スカットボール

○飯坂ながいき大学 ニュースポーツ 講師

期 日 8月20日(水)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 23名
内 容 スカットボール、ボッチャ

○本宮市まゆみクラブ連合会 ニュースポーツ交流大会 運営協力

期 日 8月22日(金)
会 場 本宮市 白沢体育館
参加者 169名
内 容 囲碁ボール、スカットボール、ボッチャ

- 飯坂ながいき大学 ニュースポーツ 講師
期 日 8月27日(水)
会 場 福島市 平野ふれあい館
参加者 11名
内 容 スカットボール、ボッチャ
- いわき市老人クラブ連合会
第38回いわき市スポーツ大会 シルバーピアード2025 運営協力
期 日 8月29日(金)
会 場 いわき市 いわき市立総合体育館
参加者 255名
内 容 囲碁ボール、スカットボール、ボッチャ
- 西白河地区老人クラブ 令和7年度ニュースポーツ交流大会 運営協力
期 日 9月5日(金)
会 場 西会津町 さゆり公園さゆり体育館
参加者 82名
内 容 囲碁ボール、スカットボール、ボッチャ
- いわき市社会福祉協議会 勿来地区協議会 令和7年度いわき市集いの場創出事業
期 日 10月28日(火)
会 場 いわき市 錦公民館
参加者 13名
内 容 ボッチャ
- いわき市上遠野公民館 市民講座わいわい大人塾 「ニュースポーツ体験教室」講師
期 日 11月13日(木)
会 場 いわき市 上遠野公民館
参加者 10名
内 容 公式ワナゲ、スカットボール、ラダーゲッター
- 福島市西学習センター 令和7年度第7回 西ことぶき学級 ニュースポーツ 講師
期 日 11月17日(月)
会 場 福島市 西学習センター
参加者 34名
内 容 公式ワナゲ、スカットボール、ラダーゲッター
- いわき市入遠野「あさひ倶楽部」ニュースポーツを楽しむクリスマス会 講師
期 日 12月10日(木)
会 場 いわき市 入遠野公民館
参加者 8名
内 容 公式ワナゲ、スカットボール、トリコロキューブ
- 福島市吾妻学習センター ゆきうさぎ女性カレッジ ニュースポーツ講師
期 日 2月5日(木)
会 場 福島市 吾妻学習センター
参加者 14名
内 容 スカットボール、ラダーゲッター
- 福島市吾妻学習センター 庭坂寿大学 ニュースポーツ講師
期 日 2月15日(木)
会 場 福島市 吾妻学習センター
参加者 14名
内 容 カローリング、ボッチャ

○福島市吾妻学習センター 野田明大学級 ニュースポーツ講師

期 日 2月20日(金)
会 場 福島市 吾妻学習センター
参加者 20名
内 容 スカットボール、ボッチャ

ウ 体力測定会

職員派遣 1件
総参加者数 18名

○福島市 ふくこぶし吾妻 たのしい体力測定会 運営協力

期 日 10月29日(水)
会 場 福島市 吾妻学習センター
参加者 18名

7 ニュースポーツで健康づくり事業

高齢者自身が積極的に健康づくりを実践し、健康維持と介護予防推進に貢献するとともに、他地域の仲間との交流を深め、楽しい高齢社会実現をめざし高齢者の社会参加の促進を図ることを目的とし実施した。

(1) ふれあいニュースポーツ交流大会

実施地区 県北、県中、県南、会津、南会津、浜通り
総参加者数 延べ 1,288名
実施種目 囲碁ボール、ボッチャ、スカットボール

ア 県北地区

期 日 9月27日(金)
会 場 伊達市 保原体育館
参加者 154名(8チーム)

イ 県中地区

期 日 7月30日(水)
会 場 田村市 田村市総合体育館
参加者 185名(10チーム)

ウ 県南地区

期 日 9月25日(木)
会 場 泉崎村 泉崎村トレーニングセンター
参加者 130名(7チーム)

エ 会津地区

期 日 6月26日(木)
会 場 喜多方市 押切川公園体育館
参加者 202名(12チーム)

オ 南会津地区

期 日 9月2日(火)
会 場 南会津町 田島体育館
参加者 95名(5チーム)

カ 浜通り地区

期 日 10月8日(木)
会 場 富岡町 富岡町総合スポーツセンター 体育館
参加者 272名(14チーム)

キ ふれあいニュースポーツ交流大会チャンピオン大会

期 日 10月31日(金)
会 場 郡山市 西部第二体育館
参加者 155名(3競技 各6チーム)

(2) 監督会議(ニュースポーツ推進員養成講習会)

期 日 6月13日(木)
会 場 郡山市 西部第二体育館
参加者 95名

(3) ニュースポーツ体験コーナー

「ふくしま推しの健活フェスタ2025」へ出展

期 日 9月7日(土)
会 場 郡山市 開成山公園 フロンティア広場
参加者 19,275名(9月8日も含め2日間の来場者数)
内 容 マグダーツ、ポケットボール、公式ワナゲ

8 福島県高齢者芸能発表祭事業

地域高齢者の趣味活動を通じた舞踊、民踊、コーラス、ダンス等日頃の活動の成果を発表する第29回福島県高齢者芸能発表祭を開催した。

期 日：9月12日(水)
場 所：白河市 白河文化交流館 コミネス
出演チーム数：34団体
参加人数：744名

【公益2】

1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業

(1) 老人クラブ活動担い手養成事業

一般的な教養、カルチャー型の生涯学習講座とは異なり、高齢社会における地域活動の重要性に対する理解を深め、高齢者組織活動を牽引する人材を養成していく「シニア活動サポーターズカレッジ」を開校した。

本学では、卒業後特に老人クラブのリーダーやサポーターとして、老人クラブを活性化させる担い手となれるよう体系的なカリキュラム構成をし、その人材養成を図ってきた。

主 催 公益財団法人福島県老人クラブ連合会
共 催 南相馬市、南相馬市老人クラブ連合会
後 援 福島県、社会福祉法人福島県社会福祉協議会、社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会
会 場 南相馬市 原町区福祉会館

ア 入学及び卒業生の状況

本科生 入学 18名 卒業 18名
聴講生 1名

イ シニア活動サポーターズカレッジ本講座受講状況

① 期 日	7月10日(木)	出席者数	17名	(入学式)
② 期 日	7月24日(木)	出席者数	16名	
③ 期 日	8月8日(金)	出席者数	16名	
④ 期 日	8月21日(木)	出席者数	17名	
⑤ 期 日	9月4日(木)	出席者数	17名	
⑥ 期 日	9月18日(木)	出席者数	17名	
⑦ 期 日	10月2日(木)	出席者数	17名	
⑧ 期 日	10月16日(木)	出席者数	13名	
⑨ 期 日	10月30日(木)	出席者数	12名	
⑩ 期 日	11月13日(木)	出席者数	15名	
⑪ 期 日	11月27日(木)	出席者数	16名	
⑫ 期 日	12月11日(木)	出席者数	18名	(卒業証書授与式)

ウ フォローアップ講座受講状況

期 日 2月19日(木) 出席者数 14名

(2) 市町村老連が実施する各種会議、研修会等に県老連職員が出向き、老人クラブ活動活性化及び会員増強等の活動を積極的に展開した。

研修会等への役職員の派遣 7件

- ふくこぶし福島新任理事研修会
期 日 6月19日(木)
会 場 福島市 市民センター
参加者 9名
- ふくこぶしクラブ新任会長研修会
期 日 8月1日(金)
会 場 福島市 市民センター
参加者 21名
- 郡山市老人クラブ連合会ニューリーダー育成講演会
期 日 10月28日(火)
会 場 郡山市 郡山市総合福祉センター
参加者 40名
- 新地町老人クラブ連合会移動役員会
期 日 11月19日(水)
会 場 二本松市 岳温泉「光雲閣」
参加者 26名
- 浪江町老人クラブ連合会会長会・女性部会合同研修
期 日 11月20日(木)
会 場 二本松市 岳温泉「陽日の郷あづま館」
参加者 26名
- 本宮市まゆみクラブ連合会合同研修会
期 日 12月10日(水)
会 場 二本松市 岳温泉「陽日の郷あづま館」
参加者 61名
- 葛尾村老人クラブ連合会役員研修会
期 日 2月20日(金)
会 場 葛尾村 里山の宿 みどりの里「せせらぎ荘」
参加者 32名

2 福島県高齢者福祉大会事業

老人クラブ組織活動の充実強化と近年連続している会員の減少に歯止めをかけ、組織の重要性と意識改革を図る目的をもって第36回福島県高齢者福祉大会を開催した。本大会席上、県知事感謝並びに会長表彰・感謝を行った。

期 日 8月7日(木)

会 場 福島市 パルセいいざか

参加者 約 534名

内 容

特別講演 演題 「地域で取り組む健康づくりと支え合い

～誰一人取り残さない地域へ～」

講師 独立行政法人国立女性教育会館 理事長 萩原なつ子 先生

式 典 開会のことば

国歌斉唱

物故者に黙祷

主催者あいさつ

表彰並びに感謝

祝辞

謝辞

大会宣言

万歳三唱

閉会のことば

福島県老人クラブ連合会会長表彰審査委員会の開催

期 日 6月9日(月)

会 場 福島市 アクティブシニアセンターアオウゼ

3 広報活動及び資料作成・調査研究事業

活動を推進するうえで相互の活動状況や地域の情報交換は重要であり、連絡提携を行うための広報紙を発行した。また、福島県老連のホームページに単位クラブの活動や各市町村老連及び県老連の活動等を紹介した。

(1) 広報紙「元輝新報」の発行

県老人クラブ連合会実施事業や市町村老人クラブ連合会活動状況の広報を行うとともに、各地域の老人クラブ活動を推進するうえで必要な正しい情報の提供や連絡提携を行うための広報紙「元輝新報」を発行した。

タブロイド版 8ページ/毎月1回発行

ア 元輝新報編集・営業会議

会 場 株式会社民報印刷会議室

① 期 日 4月 1日(月)

② 期 日 5月 1日(水)

③ 期 日 6月 4日(火)

④ 期 日 7月 1日(月)

⑤ 期 日 8月 1日(木)

⑥ 期 日 9月 2日(月)

⑦ 期 日 10月 1日(火)

⑧ 期 日 11月 1日(金)

⑨ 期 日 12月 2日(月)

⑩ 期 日 1月 5日(月)

⑪ 期 日 2月 2日 (月)

⑫ 期 日 3月 2日 (月)

イ 「元輝新報」通信員を配置

通信員数 52市町村 104名

ウ 「元輝新報」通信員連絡会議

老人クラブの相互情報紙として発行している「元輝新報」に掲載する県内各地の情報等を提供するために設置した「元輝新報」通信員の主たる目的や役割等を確認するとともに当面する諸問題について協議し、紙面の更なる充実を図るため開催した。

期 日 8月26日 (火)

会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海

参加者 58名

(2) 県老連ホームページの活用

福島県老連のホームページにおいて、県老連の事業や情報公開及び老人クラブ活動の取り組みを紹介し、インターネット等の広報媒体を活用して活動状況を広く県民にPRし、理解を得られる組織づくりを目指した。

(3) クラブ活動紹介及び会員加入促進等各種パンフレット等の作成

各種活動を展開するための資料等を作成し、活動の活性化を図った。

4 地域高齢者啓発活動事業

小地域を活動の基盤とする単位クラブが地域高齢者と連携を図り、住みよい地域づくりやレクリエーション等交流活動等を推進するための環境づくりを支援した。

(1) 高齢者の事故（交通・火災・詐欺被害等）防止運動の推進

福島県における交通事故発生状況は、高齢者の占める割合は依然として高い率を示している。警察及び交通安全協会等との協力により、全県的な「高齢者の交通事故防止運動」を推進した。

また、なりすまし詐欺による高齢者の被害が多発しているため、警察の協力のもと被害に遭わないための対策等を広報啓発した。

(2) 高齢者と多世代との交流事業の推進

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かすとともに、若い人たちとの活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進した。

(3) 「花のあるまち、ゴミのないまち」社会奉仕活動の推進

高齢者の可能な範囲の推進運動「花のあるまち、ゴミのないまち」をスローガンとし、9月20日を中心に全県一斉社会奉仕活動を推進した。

参加クラブ数 384クラブ

参加人数 7,063名

(4) 仲間づくり地域ふれあい活動事業の推進

各単位クラブが町内会等小地域で展開するレクリエーション等、地域交流ふれあい活動を推進した。

5 表彰及び顕彰等に関する事業

(1) 各市町村老人クラブ連合会主催高齢者（シルバー）作品展表彰事業

各市（地区・町）町村が実施する「高齢者（シルバー）作品展」に対し、県老人クラブ連合会会長賞及び記念品を贈呈した。

(2) 各市町村老人クラブ連合会主催スポーツ大会表彰事業

各市（地区・町）町村老人クラブ連合会が主催（共催）で実施するニュースポーツ大会及びスポーツ大会等に県老人クラブ連合会会長賞を贈呈した。

4 地方郡市で実施

(3) 金婚夫婦表彰事業

昭和50年に結婚し、結婚50周年の金婚式を迎えた夫婦を対象に表彰状・記念品を贈り、県民みんなでこれを祝福した。

主 催 福島民報社、公益財団法人福島県老人クラブ連合会

後 援 福島県、福島県市長会、福島県町村会

令和7年度金婚夫婦表彰組数 1,270組

【収 益】

1 熟年生活安心保険の加入促進事業

いつでも・どこでも適用する24時間補償の傷害総合保険「熟年生活安心保険」の浸透と、加入促進を全県的に推進した。

加入者数（1月加入まで） 4,732名（昨年比 △ 894名）

Aコース 268名

Bコース 839名

Cコース 380名

Dコース 3,245名

事故発生状況（令和6年10月1日～令和7年9月30日）

発生件数 272件

死亡事故件数 2件

【法 人】

1 市町村老連若手委員会活性化事業

各市町村老連に設置した若手委員会への支援、育成を行った。また、若手リーダーを対象とした意見情報交換交流会を本年は、東北ブロック老人クラブリーダー研修会との併催により実施し、組織活動の拡充を図った。

(1) 市町村老連若手委員会支援育成

(2) 市町村老連若手委員意見情報交換交流会

東北ブロック老人クラブリーダー研修会との併催により実施した。

期 日 7月17日（木）～18日（金）

会 場 郡山市 ホテル華の湯

参加者数 292名（内、福島県内166名）

2 地方郡市町村老人クラブ連合会代表者会議事業

(1) 地方郡市町村老人クラブ連合会代表者会議

令和8年度福島県老人クラブ連合会の事業方針及び、組織活動の充実強化を図ることを目的に本会議を開催した。

期 日 2月12日（木）～13日（金）

会 場 郡山市 ホテル華の湯

参加者数 132名

3 女性部会及び女性活動育成支援事業

(1) 市町村老人クラブ連合会女性活動の支援と育成

○ 伊達市霊山町老人クラブ連合会女性部研修会

期 日 12月18日(木)
会 場 伊達市 霊山町中央交流館
参加者 23名

(2) 市町村老人クラブ連合会女性リーダー研修会の開催

老人クラブ会員の6割を占める女性会員の活動の活性化や女性リーダーの一層の活躍が、これからのクラブ活動を支える大きな力として期待されているため、女性リーダーの育成及び活動の活性化を図ることを目的として開催した。

なお本年は、東北ブロック老人クラブリーダー研修会との併催により実施した。

期 日 7月17日(木)～18日(金)
会 場 郡山市 ホテル華の湯
参加者数 292名(内、福島県内166名)

4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業

(1) 第54回全国老人クラブ大会

期 日 11月5日(水)～6日(木)
会 場 茨城県水戸市 「水戸市民会館」
参加者数 本県から23名

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

期 日 7月17日(木)～18日(金)
会 場 郡山市 ホテル華の湯
参加者数 292名(内、福島県内166名)

(3) 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議

期 日 4月17日(木)～18日(金)
会 場 宮城県松島町 「松島センチュリーホテル」
参加者 鈴木会長、北村事務局長

(4) 都道府県指定都市老人クラブ連合会事務局長会議

期 日 7月30日(水)
会 場 東京都 新霞が関ビル全国社協会議室
参加者 北村事務局長

(5) 北海道・東北ブロック老人クラブ活動推進員事務担当者会議

期 日 11月27日(木)～28日(金)
会 場 秋田県 秋田県社会福祉協議会
参加者 安部副主査

(6) 都道府県指定都市老人クラブ連合会代表者会議

期 日 2月4日(水)～5日(木)
会 場 東京都 新霞が関ビル灘尾ホール
参加者 鈴木会長、大和田副会長、北村事務局長

5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

(1) 会員増強推進事業

老人クラブ会員減少に歯止めをかけることは喫緊の課題であり、全県を挙げて取り組まなければならない。1単位クラブ1名の会員増強と会員未加入クラブを解消するとともに、解散クラブの防止を目標に掲げ、県老連はもとより各市町村老連及び各単位クラブが一体となった会員増強運動を積極的かつ強力に展開した。

(2) 老人クラブ組織強化推進事業

老人クラブは高齢者自らの健康と生きがいがづくり活動を行っており、その活動が地域の支え合いにつながることを再認識するとともに、老人クラブ活動の活性化と組織の充実を図るため、老人クラブ組織の有用性、単位クラブリーダーの意識啓発を推進した。

(3) 1クラブ5名会員加入促進老人クラブ顕彰事業

会員減少が続いている中で、新しい会員を5名以上迎え、会員加入促進運動に貢献した単位クラブ、また、新しく設立された単位クラブに対し、県老連より顕彰し、その功績を称えた。

新しい会員5名以上迎えた単位クラブ	108クラブ
新しく設立した単位クラブ	7クラブ

(4) 会長副会長会議、理事会、評議員会、監事会及び部会、委員会等の開催

ア 理事会

① 第51回理事会

期 日 6月9日(月)

会 場 福島市 アクティブシニアセンターアオウゼ

議 事

議案第1号 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

議案第2号 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員の承認について

議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会委員の承認について

議案第5号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会文書取扱規程の一部改正について

報 告

報告事項1 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について

報告事項2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員及び理事の推薦状況について

報告事項3 令和7年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

② 第52回理事会(決議の省略)

決議があったものとみなされた日 7月9日(水)

議 事

議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会副会長の選任について

議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員の承認について

③ 第53回理事会(決議の省略)

決議があったものとみなされた日 2月13日(金)

議 事

議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第30回評議員会の招集について

④ 第54回理事会

期 日 3月23日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

議 事

議案第1号 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金(案)について

議案第2号 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画(案)について

議案第3号 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算(案)について

議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第31回評議員会の招集について

議案第5号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会の廃止について

議案第6号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理規程の一部改正について

報 告

報告事項1 令和7年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

報告事項2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産の管理状況について

報告事項3 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の推薦状況について

その他

イ 評議員会

① 第29回評議員会

期 日 6月27日(金)

会 場 福島市 アクティブシニアセンターアオウゼ

議 事

議案第1号 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員の補充選任について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の補充選任について

報 告

報告事項1 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

報告事項2 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について

報告事項3 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員及び特定資産管理運営委員会委員の就任について

② 第30回評議員会

期 日 3月23日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

議 事

議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の選任について

報 告

報告事項1 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金について

報告事項2 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画について

報告事項3 令和8年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算について

報告事項4 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産の管理状況について

報告事項5 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会の廃止について

その他

ウ 監事会

期 日 5月30日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第2研修室

説 明 ①令和6年度事業実施状況について

②令和6年度決算状況について

監 査

エ 会長副会長会議

① 期 日 5月19日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 議題1 第51回理事会上程議案について

その他 (1) 令和7年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦について

(2) 参議院議員通常選挙候補者推薦について

(3) 令和7年度東北ブロック老人クラブリーダー研修会について

(4) 令和8年度北海道東北ブロック老人クラブ連合会会長事務局長会議について

(5) 令和7年5月以降の事業予定について

② 期 日 12月19日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 議題1 令和8年度事業計画素案について

議題2 令和8年度負担金(案)について

議題3 令和7年度事業執行状況について

議題4 理事会、評議員会の開催について

議題5 老人クラブパンフレットの作製について

議題6 運営録・会計簿の作製について

その他 (1) 令和8年度北海道東北ブロック老人クラブ連合会会長事務局長会議について

(2) 令和8年度熟年生活安心保険について

(3) 令和8年度広報紙「元輝新報」送料について

(4) 令和7年度地方郡市町村老人クラブ連合会代表者会議について

(5) 令和7年度1クラブ5名会員加入促進老人クラブ顕彰の推薦状況について

(6) 老人クラブ関係補助金算定基礎の調査集計について

(7) 今後の事業予定について

- ③ 期 日 3月5日(木)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
協 議 議題1 第54回理事会上程議案について
その他 (1) 令和8年度事務局組織体制について
(2) 福島県老人クラブ連合会負担金について
(3) ベストファームからの依頼について
(4) 株式会社椿プロからの依頼について
(5) 令和8年3月から6月までの行事予定について

オ 特定資産管理運営委員会

- 期 日 3月13日(金)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第4研修室
説 明 特定資産の管理、保管状況について
協 議 特定資産から生ずる利息の運用について
特定資産の現状と今後について
その他

カ 令和8年度福島県予算編成に対する各種団体要望聴取会

- 期 日 9月8日(月)
要望先 自由民主党福島県議会議員会
福島県議会県民連合議員会
出席者 鈴木会長、大野副会長、齋藤副会長、伊東副会長、大和田副会長、北村局長、
栗原副主査

(5) 市町村老連組織状況調査の実施

各市(地区)町村連合会に、会員数やクラブ数、組織、活動状況、財政等に関する実態調査を実施した。

- 会 員 数 49,162名(昨年比 △ 4,004名)
ク ラ ブ 数 1,211クラブ(昨年比 △ 72クラブ)
(令和7年4月1日現在)

(6) 運営録・会計簿の作成事業

県内の全老人クラブが統一した活動計画・会計処理様式を採用することで、クラブ相互の比較対象を容易にして格差是正・会計処理の適正化をはかり活動の一層の発展を期するため老人クラブ運営録・会計簿を作成した。

運営録 300部 会計簿 400部

(7) 老人クラブ会員章(バッジ)の普及

老人クラブのシンボルとして全国老人クラブ連合会作成の会員章を普及、斡旋した。
会員章 52個

(8) 福島県、社会福祉協議会、共同募金会等関係機関団体との連携

老人クラブの健全な育成と充実発展のため、事業推進上必要な事項について福島県、社会福祉協議会、共同募金会関係団体との連絡調整を密にした。

事業報告に対する注記

令和7年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項及び定款第11条に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年6月3日

公益財団法人福島県老人クラブ連合会